

タイトル「**2024年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**実務経験のある教員による科目**」  
 シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT3602S		
科目名	危機管理実践研究 2		
担当教員	中林 啓修		
対象学年	3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	集中		
講義室		単位区分	選
授業形態	演習	単位数	2
科目大分類	専門統合・演習		
科目中分類	専門展開		
科目小分類	共通学修		
科目の位置付け（開発能力）	<p>■ DPコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連</p> <p>DP1-E〔学識・専門技能〕 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。</p> <p>DP2-B〔自己の特性を理解し社会に貢献しようとする姿勢〕          自己の存在意義を知り、自らを高め続けようと努力することができる。</p> <p>DP5-J〔創造的挑戦力・達成力〕          コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。</p> <p>DP6-K〔表現力・対話力〕 文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。</p> <p>DP7-L〔協働力・牽引力〕          集団的に課題解決を行う際に、自己の立場や責任を認識し、互いに集団の連帯を強めることができる。</p> <p>DP8-M〔省察力〕          知識と経験とを関連付け学修成果を活用可能な状態に高めるとともに、これを新しく複雑な状況に転移させ課題解決につなげることができる。</p> <p>■ CRコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（CR）との関連</p> <p>E1 学識と専門技能（20%）          B1 自己啓発（5%）          J1 継続的学習基盤（10%）          J2 想像的思考（10%）          K1 ライティング・コミュニケーション（5%）          K2 オーラル・コミュニケーション（10%）          L1 チームワーク（20%）          M1 統合的・応用的学習（10%）</p>		
教員の実務経験	<p>担当教員は、これまでに沖縄県庁での安全保障や危機管理に関する調査や自治体としての政策立案に携わった経験（2013-2015年度）や、人と防災未来センター研究員として内閣府防災や兵庫県と協力して、被災自治体の災害対応の支援に従事するなどの経験（2016-2019年度）をしてきた。また、国民保護の国充填訓練の評価委員長（2021-2023年度）を務めた。本講義では、それらの経験を活かし、国民保護措置を適切に演習できる訓練設計を学生の皆さんと作っていきます（2-4回）</p>		
成績ターゲット区分	■能力開発の目標ステージとの対応 3 発展期～4 定着期		

<p>科目概要・キーワード</p>	<p>パブリックセキュリティ領域の専門科目を通じて学んだ知見を、具体的な問題について、グループワーク、ディスカッション、ディベート、ロールプレイ等の双方向型学修技法を適用して再構成し、実社会において応用可能で再生産可能なスキルへと昇華することを実践する。座学と演習を通じて、直面した組織の情報収集・分析および意思決定の難しさに関して体験的な理解を深めることが本科目の目的である。授業は講義により行う。なお、授業の一部を補完するため、あるいは代替するためにディスタンスラーニング（遠隔授業）を取り入れる場合がある。</p> <p>■キーワード：国民保護、図上演習、訓練設計</p>								
<p>授業の趣旨</p>	<p>■副題 訓練設計を通じて、国民保護措置を理解する</p> <p>■授業の目的 本講義では、自治体等が行う国民保護対策本部の設置運営訓練の設計を通じて、国民保護措置の実施に関する考え方を実践的に理解することを目的とする。</p> <p>■授業のポイント 本講義では、受講生の自主性・主体性を重視する。個人作業とグループワークを併用しながら、研究の充実を図っていく。また、訓練設計のいずれかのタイミングで、実務家・専門家によるレクチャーを含める。</p>								
<p>総合到達目標</p>	<p>自治体等で行う図上演習の基礎を体得し、自身で訓練の企画・設計ができるようになる。</p> <p>訓練設計を通じて、国民保護措置の内容やプロセスについて、説明できるようになる。</p>								
<p>成績評価方法</p>	<p>■以下の方法で総合的に評価します(15回)。 (評価の観点)</p> <p>グループワークに積極的に参加し、研究上の役割・分担を適切にこなすとともに、研究活動を通じて専門知識を高め、探究力や論理性を発揮しているかどうかをみます。 (フィードバックの方法) 演習の過程で随時コメントします。</p> <p>■(適用ルーブリック-割合)</p> <p>E 1 学識と専門技能 (20%) B 1 自己啓発 (5%) J 1 継続的学習基盤 (10%) J 2 想像的思考 (10%) K 1 ライティング・コミュニケーション (5%) K 2 オーラル・コミュニケーション (10%) L 1 チームワーク (20%) M 1 統合的・応用的学習 (10%)</p>								
<p>履修条件</p>	<p>特になし。</p>								
<p>履修上の注意点</p>	<p>授業中は、私語など他の学生の学修の妨げになる行為をしないこと。そうした行為があった場合には注意し、改善しない場合は退席を促すことがある。</p>								
<p>授業内容</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="464 1359 517 1406">回</th> <th data-bbox="517 1359 1493 1406">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="464 1406 517 1648">1</td> <td data-bbox="517 1406 1493 1648"> <p>①テーマ ガイダンス ②概要 本講義で扱う基礎概念の説明や授業構成、成績の考え方など授業のガイダンスを行う。 ③予習 (120分) シラバスをよく読み、自身の関心がどこにあるか考え、必要と思える資料について調べてくる。 ④復習 (120分) 講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1648 517 1856">2</td> <td data-bbox="517 1648 1493 1856"> <p>①授業テーマ 国民保護の基礎知識 (講義) ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、国民保護法制度に関する基礎知識について説明する。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt; ③予習 (120分) 日本の国民保護制度について調べておく。 ④復習 (120分) 講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1856 517 2098">3</td> <td data-bbox="517 1856 1493 2098"> <p>①授業テーマ 国際人道法と我が国の国民保護 (講義) ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、国際人道法の観点から国民保護法制度について学ぶ。より効果的な講義とする目的で、外部講師を招く可能性がある。 &lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt; ③予習 (120分) 国際人道法について調べておく。 ④復習 (120分) 講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	回	内容	1	<p>①テーマ ガイダンス ②概要 本講義で扱う基礎概念の説明や授業構成、成績の考え方など授業のガイダンスを行う。 ③予習 (120分) シラバスをよく読み、自身の関心がどこにあるか考え、必要と思える資料について調べてくる。 ④復習 (120分) 講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>	2	<p>①授業テーマ 国民保護の基礎知識 (講義) ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、国民保護法制度に関する基礎知識について説明する。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt; ③予習 (120分) 日本の国民保護制度について調べておく。 ④復習 (120分) 講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>	3	<p>①授業テーマ 国際人道法と我が国の国民保護 (講義) ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、国際人道法の観点から国民保護法制度について学ぶ。より効果的な講義とする目的で、外部講師を招く可能性がある。 &lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt; ③予習 (120分) 国際人道法について調べておく。 ④復習 (120分) 講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>
回	内容								
1	<p>①テーマ ガイダンス ②概要 本講義で扱う基礎概念の説明や授業構成、成績の考え方など授業のガイダンスを行う。 ③予習 (120分) シラバスをよく読み、自身の関心がどこにあるか考え、必要と思える資料について調べてくる。 ④復習 (120分) 講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>								
2	<p>①授業テーマ 国民保護の基礎知識 (講義) ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、国民保護法制度に関する基礎知識について説明する。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt; ③予習 (120分) 日本の国民保護制度について調べておく。 ④復習 (120分) 講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>								
3	<p>①授業テーマ 国際人道法と我が国の国民保護 (講義) ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、国際人道法の観点から国民保護法制度について学ぶ。より効果的な講義とする目的で、外部講師を招く可能性がある。 &lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt; ③予習 (120分) 国際人道法について調べておく。 ④復習 (120分) 講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>								

4	<p>①授業テーマ 様々な国民保護訓練（講義）</p> <p>②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、様々な想定に基づき国民保護訓練について紹介する。第4-5回は同日に連続して実施する可能性がある。</p> <p>&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt;</p> <p>③予習（120分）過去の国民保護訓練について調べておく。</p> <p>④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>
5	<p>①授業テーマ 図上演習のイメージ（講義・演習）</p> <p>②授業概要 教員がコントローラーとなり、受講生がプレイヤーとなって図上演習を体験してみる。第4-5回は同日に連続して実施する可能性がある。</p> <p>&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt;</p> <p>③予習（120分）過去の国民保護訓練について調べておく。</p> <p>④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>
6	<p>①授業テーマ 図上演習の設計（1）（演習）</p> <p>②授業概要 図上演習の設計に着手する。対象地域と想定事態の選定、訓練テーマの決定など訓練の基本構想をまとめる。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt;</p> <p>③予習（120分）これまでの資料を復習しておく。</p> <p>④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>
7	<p>①授業テーマ 図上演習の設計（2）（演習）</p> <p>②授業概要 図上演習の設計を進める。想定事態の内容を整理し、訓練想定背景シナリオを作成していく。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt;</p> <p>③予習（120分）これまでの資料を復習しておく。</p> <p>④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>
8	<p>①授業テーマ 図上演習の設計（3）（演習）</p> <p>②授業概要 図上演習の設計を進める。訓練テーマを整理し、テーマ別に発生が予想される主要なシナリオ（ミニシナリオ）を作成していく。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt;</p> <p>③予習（120分）これまでの資料を復習しておく。</p> <p>④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>
9	<p>①授業テーマ 図上演習の設計（4）（演習）</p> <p>②授業概要 図上演習の設計を進める。訓練テーマを整理し、テーマ別に発生が予想される主要なシナリオ（ミニシナリオ）を作成していく。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt;</p> <p>③予習（120分）これまでの資料を復習しておく。</p> <p>④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>
10	<p>①授業テーマ 図上演習の設計（5）（演習）</p> <p>②授業概要 図上演習の設計を進める。背景シナリオおよびテーマ別のミニシナリオから、訓練全体のマスターシナリオを作成していく。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt;</p> <p>③予習（120分）これまでの資料を復習しておく。</p> <p>④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>
11	<p>①授業テーマ 図上演習の設計（6）（演習）</p> <p>②授業概要 図上演習の設計を進める。背景シナリオおよびテーマ別のミニシナリオから、訓練全体のマスターシナリオを作成していく。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt;</p> <p>③予習（120分）これまでの資料を復習しておく。</p> <p>④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>
12	<p>①授業テーマ 図上演習の設計（7）（演習）</p> <p>②授業概要 図上演習の設計を進める。マスターシナリオを踏まえ、ミニシナリオからプレイヤーに示す付与票を作成していく。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt;</p> <p>③予習（120分）これまでの資料を復習しておく。</p> <p>④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。</p>
13	<p>①授業テーマ 図上演習の設計（8）（演習）</p> <p>②授業概要 図上演習の設計を進める。マスターシナリオを踏まえ、ミニシナリオからプレイヤーに示す付与票を作成していく。&lt;E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1&gt;</p> <p>③予習（120分）これまでの資料を復習しておく。</p>

	④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。
14	①授業テーマ 授業のまとめ（1）（演習） ②授業概要 第13回までに作成した図上演習について、自身がプレイヤーとなって内容を体験してみる（2班編成となった場合、お互いにプレイヤーとコントローラーを務める）。<E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1> ③予習（120分）作成した訓練資料を復習しておく。 ④復習（120分）講義資料を確認し、さらに知りたいことなどを自習する。疑義がある場合は、リアクションペーパーなどを通じて質問する。
15	①授業テーマ 授業のまとめ（2）（講義・演習） ②授業概要 第13回までに作成した図上演習について、自身がプレイヤーとなって内容を体験してみる（2班編成となった場合、お互いにプレイヤーとコントローラーを務める）。演習後、まとめの講義を行う。<E1,B1,J1,K1,K2,L1,M1> ③予習（120分）作成した訓練資料を復習しておく。
関連科目	RMGT3391Sキャリア・デザイン I
教科書	特に用いない。グループや各自の研究発表の機会などに必要と思われる文献などを指定する。
参考書・参考URL	特に指定しない。グループや各自の研究発表の機会などに必要と思われる文献などを指定する。
連絡先・オフィスアワー	■連絡先：開講時に告知する ■オフィスアワー：開講時に告知する
研究比率	■危機管理領域との対応 災害マネジメント30%；パブリックセキュリティ50%；グローバルセキュリティ10%；情報セキュリティ10% ■危機管理と法学とのバランス 危機管理学60%；法学40%

